

寺田 守 議員

学校地域支援本部事業の役割と成果は

問 袋井北小学校では学校ボランティア組織「ともえサポーターズ」が作られ活動しているが、どう評価しているか。

答 平成21年7月に結成され、約50名のボランティアに学校行事への協力などをお願いしている。地域と学校がつながり、教員からは児童一人一人と向き合う時間が取れるようになったと感謝されている。

学校の洋式トイレの整備状況と改修は

問 洋式トイレが少なく困っている学校の改善は。

答 大規模改修や増築に併せて進めている。学校により整備状況は異なり、整備が遅れている学校については別に改修を進めていきたい。



裁縫の授業を支援する「ともえサポーターズ」

鳥獣被害対策と

猟友会への協力要請は

問 イノシシなどによる農作物への被害が増加傾向にある。どのような対策をとっているか。

答 箱わなや電気柵の設置などを助成し被害防止に努めている。猟友会の持つ専門的な知識・技術は対策には必要不可欠であり、今後も活動しやすいよう支援していきたい。

伊藤 謙一 議員

ふるさと納税の 利用促進策を

問 今話題のふるさと納税、本市の納税状況は。

答 制度導入以来、6年間で計25件、642万円の納税があった。年度別では、平成23年度3件35万円、24年度3件32.5万円、25年度が11件236万円であった。

問 納税者の特典制度を見直すべきでは。

答 現在本市のふるさと納税は、どのような政策に納税金を利用するか納税者が選ぶことができることを特典としている。また、納税者には地元の農産物を別に送るような対応もしている。しかし、今後はより多くの人に寄附して頂けるよう、ホームページを見やすくしたり、特典として送付する市の特産品を充実するよう努め、積極的にPRしていきたい。



納税者に送る地場産品の一例

市のホームページの リニューアルは

問 新しいホームページ、公開までのスケジュールは。

答 市政施行10周年となる平成27年4月1日公開予定である。市と協定を結ぶ静岡理工科大学から、情報通信の展開やホームページに求められる機能に関して専門的な視点から助言を頂きながら、1年間をかけ事業を進めていきたい。